

全ての活動の礎は「安全衛生の確保」にあり。心を込めて「ご安全に！」

ご安全に。加盟組合・構成組織、県本部・県センターの皆さんの連日のご奮闘に心より敬意を表します。

2018年の年が明け、早1ヵ月が過ぎました。この間、各組織・各職場においても「この一年間の無事故無災害・安全衛生活動の徹底」の思いも新たに、鋭意取り組みを展開されてきています。

しかしながら、懸命な取り組みを進めていただいているにもかかわらず、1件1人の死亡災害が発生したことは慙愧の念に堪えません。ご遺族はもとより、同じ職場で働く仲間の心痛は計り知れないものがあります。

本日より「安全衛生対策強化月間」がスタートします。この強化月間にあたって、「全ての活動の礎は『安全衛生の確保』にある」ことを、改めて労使で確認し、安全衛生パトロールの実施と不安全箇所は是正、類似災害防止の徹底等を、労使安全衛生委員会で徹底的な議論を行い着実な対策の実施を改めてお願いします。

安全を考えるにあたって、「ハインリッヒの法則」があります。「傷害四角錐」とも呼ばれますが、ご承知の通り1つの重大災害の背後には、29の軽微な事故があり、その背景には300の異常が存在する、という経験則です。

全ての組織におかれましては、今一度、原点に立ち戻り、重大災害ゼロはもちろんのこと、軽微な事故の撲滅、異常箇所の徹底的な是非と改善を推進いただき、危険ゼロ職場の構築をめざした、安全衛生総点検活動の展開をお願いします。

また、その際には全組織に配布しております、今日までの尊い教訓である「災害事例集（2004年～2014年）」CD-ROM版の効果的な活用を労使にてお願いします。
<今般、同事例集の改訂版（2004年～2017年）を別途配布します>

いよいよAP18春季取り組みがスタートします。

整齐と労使交渉を進めるためにも、今一度、私たち労働組合の全ての活動の礎は「安全衛生の確保」にあることを全ての働く仲間認識しあい、「安全衛生対策強化月間」が、より効果的な取り組みとなるようさらなる尽力をお願いします。

今こそ、「死亡災害の連鎖」を断ち切り、「重大災害の撲滅に向けた無災害職場の確立」を全組織一丸となって進め、「重大災害の撲滅」を達成しましょう。

まずは、全ての職場で「ご安全に」の声掛け徹底を！

仲間の顔を見て「ご安全に」、帰宅する際も「ご安全に」！

心を込めて「ご安全に！」

2018年2月1日
日本基幹産業労働組合連合会
事務局長 弥久末 顕